

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和3年3月12日

提出区分	実績	整理番号	20	課題区分	C		
横断的な課題	北アルプス地域ならではの生き生きとした暮らし方・働き方の提案や仕組みづくりによる人材定着・人材確保への挑戦						
地域重点政策	4 北アルプス地域を選び、生き生きと活動できる地域づくり				北アルプス地域振興局		
実施機関	北アルプス地域振興局			担当課	所属	企画振興課	
事業名	地域おこし協力隊 活動・定住支援事業				電話	0261-23-6501	
				E-mail	kitachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp		
事業概要等	目的 (目指す姿)	管内の協力隊員の円滑な活動及び任期終了後の地域への定着を促進する。					
	現状と課題	(隊員について) 北アルプス地域で活動する隊員22名のうち、任期1～2年目の隊員が半数以上を占めており、協力隊制度等についての知識や活動に必要なノウハウの習得が求められている。 (担当職員について) 今年度から管内5市町村全てで担当職員が変更となっており、隊員の受入について担当職員の資質向上が求められている。					
	内容 (変更後の内容)	(1)市町村担当職員等との情報交換会の開催 7月15日開催(オンライン)※費用発生なし (2)隊員OB・OG等との交流会の開催 オンライン研修会を以下のとおり開催(コロナ対応により当初企画を変更して実施)					
		研修会	開催方法	日時	対象者	内容(※)	
	第1回	オンライン (Zoom)	令和3年1月13日(水) 13:30～16:30	隊員	武器としてのコミュニケーションをもう一度考える「5つのヒント」 *報連相、企画づくり、行政の仕組みや予算、地域での振る舞い方、3年後の考え方		
	第2回		令和3年1月15日(金) 13:30～16:30	担当職員	地域おこし協力隊の導入/活用/3年後のイメージが湧き上がる5つの勘所 *募集～定住支援編(概要版)		
	講師:地域おこし協力隊 制度設計 専門家 西塔 大海 氏						
事業期間	令和3年1月 ~						
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容		計画(実績)額	備考		
	地域おこし協力隊に係るオンライン研修会	研修会の開催		51,200	講師謝金(25,600×2回)		
	合計		51,200				
指標及び達成状況	成果指標			目標値	成果	達成状況	
	研修会参加者数			22人	25人	● 達成	
						○ 一部達成	
						○ 未達成	
事業実績・成果	○研修会内容 ・第1回:武器としてのコミュニケーションをもう一度考える「5つのヒント」 ・第2回:地域おこし協力隊の導入/活用/3年後のイメージが湧き上がる5つの勘所 ○参加者 隊員及び担当職員25名。 ○成果 地域おこし協力隊などの制度設計・支援を専門とする講師の研修会を受けることで、隊員及び担当職員の地域おこし協力隊制度等について理解が深まり、隊員の活動・定住支援及び市町村の受入体制の向上に資することができた。						
今後の方向性	隊員、担当職員の双方から研修会の継続開催の要望を受けており、学びたい内容等を的確に把握した上で、継続して開催したい。						